

ど い 土肥こうすけ 後援会ニュース

発行:土肥こうすけ後援会 発行責任者:出原 逸三 編集責任者:鋤本 浩

〒525-0044 草津市岡本町1000番地2(ダイキン工業労働組合滋賀支部内) TEL:077-564-1153

～2017年の抱負とごあいさつ～

だれもが健康で幸せな生活を送ることができる

「健幸都市」の実現をめざします



松の内も過ぎ、平常の生活になりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。時間が経つのは早いもので、市議会議員として2度目の正月を迎えることとなりました。旧年中に頂いたご厚情に感謝申し上げますとともに、本年もご指導とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

昨年は、10月まで主に文教厚生常任委員として議会活動を行い、子育て・高齢者・障害者福祉に関する議案について数多くの審議を行い、行政と議論を重ねてまいりました。中でも、高齢者福祉については、医療・介護予防・介護支援を中心とした「地域包括ケアシステム」の構築に向け、先進自治体への視察調査や、市内各地のご高齢の方々へのヒアリングなどに積極的に取り組んでまいりました。

草津市は、「100歳体操」や「健康ポイント制度」など、様々な取り組みによって市民の健康維持・向上を図っており、今後は草津川跡地公園を活用したウォーキングイベント等が検討されるなど、健康づくりについての施策がますます充実してまいります。

これらの市の事業がしっかりと市民の皆様にも周知され、活用されているものになっているか、市内各地に足を運び、対話を通じて年齢や性別、地域ごとで異なるニーズをしっかりと把握し、草津のまちづくりに反映できるよう取り組んでまいります。

今年一年が、皆様にとって「健幸」な年でありますよう、心よりお祈りいたします。

■ 「地域座談会」を月例開催いたします！

地域課題や困りごと、市政に対する疑問やご意見について、皆様の生の声を頂戴したく、市内各地にお伺いし、直接お話しする場を定期的に設けさせて頂きたいと考えております。

直近では、以下の2地域で座談会を開催しますが、これ以外の地域については別途ご案内申し上げますので、是非ともご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

・2016年2月19日(日)15:00～16:30

地域:常盤学区

場所:芦浦ホープタウン集会所

・2017年3月18日(土)10:00～11:30

地域:草津学区

場所:西一住宅集会所



■ 平成28年11月定例会 議会報告

今回の議会では、補正予算や条例改正など、計40件の議案について審議いたしました。

① 予算案

- ・草津市一般会計補正予算
 - ・草津市介護保険事業特別会計補正予算
 - ・草津市水道事業会計補正予算
- など計8議案

② 条例案

- ・市職員の勤務時間、休暇等に関する改正
 - ・農業委員会の委員等に関する改正
 - ・都市公園条例の改正
- など計10議案

③ 一般議案

- ・指定管理者の指定についての議決
 - ・契約の変更についての議決
 - ・おうち自治体クラウドについての議決
- など20議案

④ 人事案

- ・追分町財産区管理委員の選任に同意を求めることについて
- ・青地町財産区管理委員の選任に同意を求めることについて

各議案についての詳細は、紙面の都合上すべてを紹介することはできませんが、市民の皆様が生活を営む中での身近な問題についてトピックスでご紹介いたします。

補正予算について

- ▼ 今回の**歳入額（約27億円）の2／3は市債の発行**によるものであり、決して小さな額ではありません。現時点で、「将来負担比率」や「財政力指数」などの各指標から見た草津市の財政状況は比較的良好といえますが、今後、（仮称）市民総合交流センター設立事業をはじめ、様々な大規模事業が続くことで市債はますます膨らんでいく見込みです。

「クリーンセンター更新事業等（約15億円）」や「小中学校校舎の大規模改修等（約12億円）」など、草津市のさらなる発展に必要な投資とはいえ、**本当にその額が適正なのか、ムダはないかといった観点**で、市民の皆様から預かっている大切な税金を活用するよう、チェックしてまいります。

草津川跡地公園について

- ▼ 「草津市都市公園条例の一部を改正する条例案」の審議では、草津川跡地公園に設置される「教養室」「コインシャワー」および「駐車場」の**使用料や利用時間の妥当性が焦点**となりました。

「賑わい人が集う空間である公園であるならば、利用時間が午後5時では短すぎる」「駐車場が無料でない」と利用しにくい」など市民目線での活発な議論を行いました。

土肥としては、**市民目線でのメリット**と、**無断駐車や予算面でのリスク**を鑑み、合理的なルールだと判断しております。

まちづくりセンター（現・市民センター）について

- ▼ 「指定管理者の指定につき議決を求めることについて」では、常盤学区をのぞく13学区に設置される「**まちづくりセンター**」の**運営主体が各学区のまちづくり協議会になる**ことについて審議し、同センターが円滑に運営できるかどうかについて議論いたしました。

「労務や会計など、まちづくり協議会にとって不慣れな業務について、市としてしっかりとフォローすべき」「今までの市民センターと役割が変わることについて、市民に対して周知徹底すべき」など、**設置後の運営について議論**を行いました。

土肥としては、まちづくりセンターが市民役の賑わい拠点となることを期待し、また、**センターの円滑運営に向けて市がしっかりとフォローできる体制**であることを確認いたしました。

■ 市議会定例会 一般質問報告



11月定例会では、市民の方から頂いたご意見をもとに、「自然環境保全地区」と「市職員の勤務時間」について質問いたしました。

1. 自然環境保全地区について

質問の狙い

市内16箇所で「自然環境保全地区」と指定している社寺および周辺地域の一部が、野生生物の群生により衛生環境が悪化している。改善を図り、「次代に継承すべき自然環境」と「安心して暮らせる地域」を取り戻したい。

一般質問

2015年3月の調査結果によると、過去35年間で草津市内の樹林と草地在大幅に減少しているとのこと。そうした環境の変化により、市の条例で「良好な自然状態の維持を図る必要がある地区」とされている「**自然環境保全地区**」に**サギ類などが群生**し、大量の糞や死骸などで**環境が悪化**している。この件について、市は状況を把握しているか。また、どのような対策で解決を図るべきと考えるか。

答弁

地域の方を中心に追い払いの手法について、鳥の嫌がる音を出す防鳥機の貸し出し等で協力させて頂いているところですが、一時的な解消になっても持続せず、対応に苦慮している。今後は**タカによる追い払い**等の新たな試みについて検討している。

土肥の今後の取り組み

単に追い払ったところで、同じ問題が別の場所で発生するだけ。市が取り組む新たな試み(タカを使った追い払い)の効果を検証しつつ、他自治体で同様の問題解決に取り組んでいる**専門家(筑波大学準教授)**を紹介し、効果的なアドバイスをもらいながら、**根本的な課題解決**に向けて行政とともに取り組みます。

2. 市職員の勤務時間について

質問の狙い

市職員の働き方を変えることで、「子育て・介護による離職」や「働きがいの向上」を図り、優秀な人材を確保したうえで、行政サービスの質的向上につなげたい。

一般質問

介護や子育てをする職員を対象にフレックス制度を取り入れ、家庭と仕事の両立が図りやすい環境を整備することが必要と考えるが、市の見解を伺う。

答弁

人事院からも、全ての職員にフレックス制度の拡充を図るよう勧告されており、そのメリットも理解している。しかし、課題もあるため、導入にあたっては慎重に検討していきたい。

土肥の今後の取り組み

草津市職員へのヒアリングを継続しながら、他自治体や民間企業の事例を調査し、市職員の働きがいの向上と行政サービスの質的向上に繋げてまいります。

■ 座談会 実施報告 2016/12/23(大路)

今回は、大路での開催ということで、町内や学区に関係する「草津川跡地整備事業（区間5・6）」や「野村運動公園整備事業」の進捗などについて報告した後、皆様と意見交換を行いました。

特に「**草津川跡地整備事業**」についてはご意見をたくさん頂戴し、区間5については、**スロープの増設**など、バリアフリー対応のさらなる充実を求めるお声をいただき、区間6については、整備後の公園を分断するような**市道の敷設案は見直すべき**というご意見をいただきました。

今回頂いたご意見の数々を、すぐさま行政に対応を求めることは困難かもしれませんが、跡地公園が安全かつ快適な空間であるためには、しっかり反映するべきと感じましたので、実現に向けて粘り強く働きかけてまいりたいと考えております。



他にも、「**地域に設置されている公設スピーカーの音が全く聞こえない**。これでは災害時に役に立たないから増設してほしい。」というご要望をいただきました。災害などの緊急時には、スピーカー以外にもFMラジオや携帯メールでお知らせするようになってはいるものの、市民全員がラジオを聴いたり携帯電話を持っているわけではないので、スピーカーの音が聞こえない地域については、**増設を検討するべき**ではないかと考えます。また、**こうした地域は大路以外にもあるとのこと**なので、市内に同様のことでお困りの地域がどれだけあるのか、行政に対して**現状把握と改善を求めてまいります**。



今回は、22名の方にご参加いただき、大路ならではの関心事や課題について活発に意見を交換させていただきました。お忙しい中、誠にありがとうございました。

今後も、市内各地で座談会を開催し、地域ごとに異なる環境のもとでお困りのことや、市政に対するご意見を頂戴したいと思っておりますので、お住まいの学区で座談会を行う際には、ぜひともご参加くださいますよう、宜しく願いいたします。

※今号は4コマ漫画を休載いたします。

土肥こうすけへのご意見、ご質問は **土肥こうすけ後援会** まで

〒525-0044 草津市岡本町1000番地2 (ダイキン工業労働組合滋賀支部内)

TEL: 077-564-1153

FAX: 077-565-9840